

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	07 福島県
市区町村名	07423柳津町
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
07423柳津町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	少子化の影響で近所にほかの児童がいないため、子供同士のコミュニケーション機会が失われ、孤立してしまう児童が発生している。	放課後子ども教室を実施することで、放課後の子供同士のコミュニケーションの機会を提供し、児童の孤立を防止する。また、様々な体験活動を実施することで非認知能力の向上も目指す。	外部からの協働活動リーダーを配置したことで、放課後子ども教室での活動内容の幅が広がり、子どもたちが興味を持ち、より多く参加していただける取り組みができた。引き続き協働活動リーダーを配置し、魅力ある子ども教室を実施することで、子供同士のコミュニケーションを図り、不登校児童数0を継続させる。なお、外部からの人材だけでなく、地元の人材である協働活動サポーターにも広い視野や指導力を持っていただき、放課後子ども教室を担う人材の育成に努めることで、子どもたちに地域との繋がりも感じていただきながら、児童の孤立防止と学校生活でのコミュニケーション能力の向上に繋げていく。	事業を実施する小学校の不登校児童数(目標:0)	事業を実施する小学校の不登校児童数	0	人	0	0	<p>本事業のアウトカムである「不登校児童数0人」の目標を達成できた。協働活動リーダーの配置により活動内容が充実し、児童の興味・関心に応じた多様な体験活動を実施することができた。また、児童同士や地域住民との交流機会が増え、コミュニケーションの促進や居場所づくりにつながったと考えられる。</p> <p>03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた。</p> <p>今後も協働活動リーダーの配置や協働活動サポーターの育成を継続し、地域とのつながりを大切に魅力ある放課後子ども教室を実施することで、児童の孤立防止や不登校児童数の減少につなげていく。</p>	https://www.town.yanaizu.fukushima.jp